

県議会議長・国際担当参事の 木曜島和歌山県人会創立1周年記念式典参加について

- 木曜島和歌山県人会創立1周年記念式典に出席するため、5月23日（木）～5月27日（月）の日程で県議会、県国際課、木曜島遺族会から構成される10名の訪問団がオーストラリア木曜島を訪問します。
- 木曜島和歌山県人会は昨年（令和5年）3月7日に設立され、10月に開催された第2回和歌山県人会世界大会に参加しました。現在48名の会員がいます。

記

- 1 訪問期間** 令和6年5月23日（木）から5月27日（月）まで3泊5日間
- 2 訪問者** 濱口太史県議会議長、秋月史成議員、佐藤武治議員、岡澤利彦和歌山県国際担当参事、木曜島遺族会（3名）ほか
- 3 日 程**

5月23日（木）午後	関西空港発
5月24日（金）午後	木曜島着 トレス諸島行政区表敬訪問
5月25日（土）午前	日本人墓地・慰霊碑参拝と献花
	午後 木曜島和歌山県人会創立1周年記念式典
5月26日（日）午前	金曜島訪問 真珠養殖施設見学
	午後 ホーンアイランド発 ケアンズへ
5月27日（月）終日	ケアンズ発、関西空港着

オーストラリア木曜島

1800年代から昭和初期にかけて、7千人もの日本人がオーストラリア北部にある木曜島に白蝶貝の採取のため渡航しました。そのうち和歌山県出身者が8割を占め、中でも紀南地方の出身者が多く、優秀なダイバーとして活躍しました。

ダイバーの仕事には、潜水病や絞など、様々な危険が伴い、多くの日本人ダイバーが命を落としました。木曜島にある日本人墓地には、約740基の墓石が建てられています。